

2026年5月18日
株式会社青森みちのく銀行
農林中央金庫青森支店
株式会社日本政策金融公庫青森支店

県産りんご加工品の輸出拡大に向けて農業法人が工場を増設

～青森みちのく銀行・農林中金・日本公庫が協調支援～

株式会社青森みちのく銀行（以下、「青森みちのく銀行」）、農林中央金庫青森支店（以下、「農林中金」）、株式会社日本政策金融公庫青森支店（農林水産事業）（以下、「日本公庫」）は、有限会社まごころ農場（代表取締役：斎藤靖彦、以下、「当社」）による青森県産りんごの加工工場新設に対し、協調融資を実行しましたので、お知らせします。

○ りんご農家が親子で取り組む6次化

先祖代々当地でりんご農家を営む当社代表は、長年、農産物価格の低迷に悩まされるなかで、後継者の長女とともに、6次産業化による経営の高度化を進めてきました。

1996年に法人化して以降、ミニトマトの生産や、ジャム・調味料・ジュース等の加工品製造に取り組み、商品開発・加工・販売に関するノウハウを蓄積。

現在では、津軽地方で栽培されたりんごを使用した蜜漬け半生仕立てのセミドライりんご、新品種や希少品種を原材料とするりんごジャム（現9商品展開）などの自社ブランド商品の製造・販売のほか、食品商社等との共同開発や製造受託も行い、地元の土産物店や宿泊施設だけでなく、大手流通業者を通じて全国に商圏を広げています。

○ 工場増設による輸出拡大

近年、輸出が堅調に推移している青森県産りんごは、加工品についても海外市場での販売拡大が期待されています。当社はこれまでも、東南アジア向けにりんご加工製品の輸出販売を実施しており、海外におけるニーズの高まりを認識していました。今回の工場増設は、生産・製造能力の向上や衛生管理の高度化を図ることで、海外の多様かつ旺盛な需要にも応えられる体制を整備するものです。

今後は、バイヤー等と連携しながら、現地ニーズをより丁寧に分析した、新たな商品開発等も進めることで、さらなる輸出拡大を目指します。

○ 3機関が連携して取り組みをサポート

今般の設備投資に際し、青森みちのく銀行、農林中金及び日本公庫は、当社の事業内容や成長性、および地域農業の発展・振興への寄与を評価し、協調して融資を実施しました。

3機関は、今後も引き続き事業者の成長支援と地域経済の活性化への貢献に向けて、連携しながら取り組みを進めてまいります。

《融資先の概要》

企業名	有限会社まごころ農場	代表者	代表取締役 齋藤 靖彦
住所	本社：弘前市大字薬師堂字熊本 16	事業概要	りんご・ミニトマト生産、農産物加工・販売
お問い合わせ先 TEL 0172-92-2054（担当：小山内（総務））			

＜お問い合わせ先＞

青森みちのく銀行 審査部 融資サポート課（担当：関） Tel：017-777-1111

〒030-8668 青森市橋本一丁目9番30号

農林中央金庫 青森支店（担当：柳川） Tel：017-762-4404

〒030-0847 青森市東大野二丁目1番15号

日本政策金融公庫 青森支店 融資第一課（担当：渡辺、武井） Tel：017-777-4211

〒030-0861 青森市長島一丁目5番1号

新工場外観



新工場内部の様子



りんご園の様子



ミニトマト圃場の様子



自社ブランド商品（既存商品）



自社ブランド商品（新商品_りんごとくるみ）

